～情報テクノロジー体験演習～

演習課題

課題名：　　かしこいロボット第４回レポート

提出日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

学生番号：　　　　　　　　　　学年組番号：　　年　　組　　番

学科：　　　　　　　　　　　　　　氏名：

備考欄

（提出遅れの理由等の特別な連絡事項がある場合に本欄を使用すること）

（本欄は削除しないこと）

# 演習課題

オリジナルロボットを完成させ、最終課題提出要領.mdに記載の要領で作成したzipファイルを本レポートと同じ Googleフォーム のかしこいロボット：第4回レポート提出に提出せよ。これ以外の方法で提出した場合（本レポートに貼り付ける、など）は、未提出として扱うので注意すること。

# 論述課題

概要：提出したオリジナルロボットの仕組みと、作成したプログラムをレポートせよ。具体的に（ア）～（オ）の設問に解答せよ。なお、特に断りがない限り（イ）～（エ）の解答要領はwebots03\_xxxxx.docx と同様である。また、本レポートに限って、図表の番号および題目の記載は不要とする。

## オリジナルロボットに題名を付けよ。（最終課題提出要領.md の3ページを例に内容の要約であること）

## オリジナルロボットの構成部品とnameをすべて図示せよ。（※構成部品とは、第1回授業資料.mdの4.ロボットの仕組みに示した部品のことを指す。nameとは、シーンツリーウィンドウにて各構成部品に設定したnameのことを指す。）

## オリジナルロボットのプログラムのフローチャートを図示せよ。なお、フローチャート中の各動作と各条件は、「動作1、動作2、動作3、…」、「条件1、条件2、条件3、…」と通し番号を記入し、各動作と各条件の具体的な内容は表にまとめよ。また、フローチャートは「レポート作成のための作図データ.pptx」を用いて作成すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 番号 | 内容 |
| 条件1 |  |
| 条件2 |  |
| 条件3 |  |
| 動作1 |  |
| 動作2 |  |
| 動作3 |  |
| 動作4 |  |

## 最低４場面のシミュレーションの様子をスクリーンショットに撮り、それぞれどのような状況であるかフローチャートの条件や動作を交えて解説せよ。（解説ごとに３行以上。各セルの幅80mmの変更を禁ず）

|  |  |
| --- | --- |
| スクリーンショット | 解説 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

## 提出したロボットは、どのような動きができ、その動きをどのようなセンサや部品をどのように工夫して利用し、どのようなアルゴリズムで動いているか文章にして説明せよ。（５行程度。箇条書きでの回答不可）

# 感想

かしこいロボット第６回の授業や課題について感想、私見を記述せよ。（３行程度）

# 課題についての諸注意

・特に指示がない場合、文字サイズを11ptとし、文章にして解答すること。  
（箇条書きや体言止めを使ってはいけません。）

・課題の書式や提出方法は、Course Powerも併せて確認すること。

・文献や他人のレポートのコピーは不正行為とみなします。